

2021年10月5日

## 「DX認定事業者」の認定取得について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2021年10月1日（金）、経済産業省が定めるDX（デジタルトランスフォーメーション）認定制度における「DX認定事業者」に認定されましたので、お知らせします。なお、首都圏の地域金融機関で初めての認定取得になります。

DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づき、経営ビジョンの策定やDX戦略および体制の整備を行うなど、DX推進の準備が整っている事業者を、経済産業省が「DX認定事業者」として認定する制度です。社会全体でDXを推進していくことを目的に創設された制度で、これまでに当行を含む194社が認定を受けています。

当行では、中期経営計画「MVP70」（2019～2022年度）において、「人とデジタルの融合」を標榜した成長戦略や、それを踏まえたインフラ基盤構築などの戦略を掲げております。そして、タブレット端末や電子記帳台等による店頭業務のデジタル化やスマートフォンアプリの全面刷新など、お客さまへの新たな付加価値提供を行うとともに、様々な業務・事務のデジタル処理を進め、業務効率化・生産性向上に努めています。

あわせて、業務用スマートフォンの全行員への配備、コミュニケーションアプリ等のクラウドサービスの積極的活用を通じ、新たなお客さま接点創出やワークスタイル改革にも注力しております。

今般の認定では、こうした取組みが経済産業省の定める認定基準を満たしている点、ステークホルダーへの適切な情報開示をしている点などが評価されました。

当行は今後も、自行はもとより地元企業の皆さまなど地域全体のDXを推進していくことで、より豊かな地域社会づくりに貢献してまいります。

以上

### 《認定ロゴマーク》



報道機関からのお問い合わせ先  
総合企画部 デジタル化推進室 北森 啓也  
TEL : 048-641-6111（代）